
 彙報

外國哲學者講演會記事

一九五八年秋から一九五九年春にかけて、文學部内で左の如く外國哲學者の講演會が開かれた。

——一九五八年——

一、マイルシエア・エリアード博士（シカゴ大學教授）講演會
（文學部主催）

通譯 有賀鐵太郎 京都大學教授

九月十七日（水）午後三時—五時 於文學部第一講義室

「印度思想に於ける時と永遠」

一、カール・レヴィット博士（ハイデルベルク大學教授）講演會
（文學部主催）

通譯 佐野利勝 京都大學助教授

辻村公一 京都大學助教授

十月九日（木）午後三時—五時

同 十日（金）午前十時—十二時、午後三時—五時

同 十一日（土）午前十時—十二時、午後三時—五時

於文學部第一講義室

「世界と世界史」

一、エヴェレット・W・ホール博士（ノースカロライナ大學教授）講演會（文學部主催）

通譯 松本 晋氏

十一月二十二日（土）午後一時より 於文學部第一講義室

「哲學と言語」

——一九五九年——

一、ミハエル・シュマウス博士（ミュンヘン大學教授・グラールマン研究所長）講演會（文學部主催）

通譯 高田三郎 京都大學教授

四月二十八日（火）午後一時—三時 於文學部第七講義室

「中世形而上學の神學的地平」